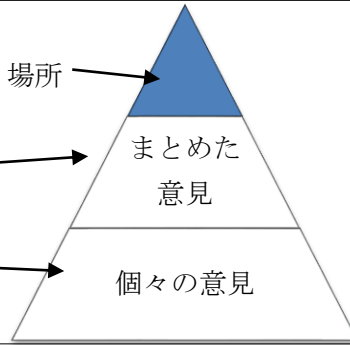


学 年	教科等	単元名	日 時
第 6 学年	総合的な学習の時間 (わかたけ)	修学旅行先としての 宮崎県の観光地の魅力を探れ	令和 2 年 9 月 2 9 日 (火) 4 校時
本時における 「学びのつながり」	<p>「考えるための技法」を生かした学習活動の在り方</p> <p>本時では、「1 分間魅力紹介スピーチを作る」という活動を入れることで、他教科との関連を図り、「考えるための技法」が生かせるようにする。「1 分間魅力紹介スピーチを作る」ためには、収集した情報を精査し、必要に応じて情報を取り出し、分かりやすくまとめる必要が出てくる。そのために、各観光地について調べたことを、伝えたい内容で分類し、その観光地の魅力を捉えられるようにする。また、分類したものを順序立てて整理することで、魅力を分かりやすく伝えることができるようにする。</p>		

本時、活用した考え方「焦点化」「類型化」～そのためのツールとして「ピラミッドチャート」

「焦点化」「類型化」の方法

- ・他のグループの意見を参考に焦点化した意見を書く場所
- ・類型化、関連付けした意見を書く場所
- ・出された個々の意見の付箋を貼る場所



古墳の周りに、コスモスが咲いているはずだね。修学旅行の時期にはちょうど、花が咲いていてきれいなはずだよきっと。

わたしが伝える場所のよさは、どのようなところがあったかな？調べたことから選んでみると・・・。

この iPad の画面を見て。このようにコスモスの花がきれいになっているはず。だから、この様子も伝えるといいと思う。

【他グループの人に紹介し、意見をもらう段階】

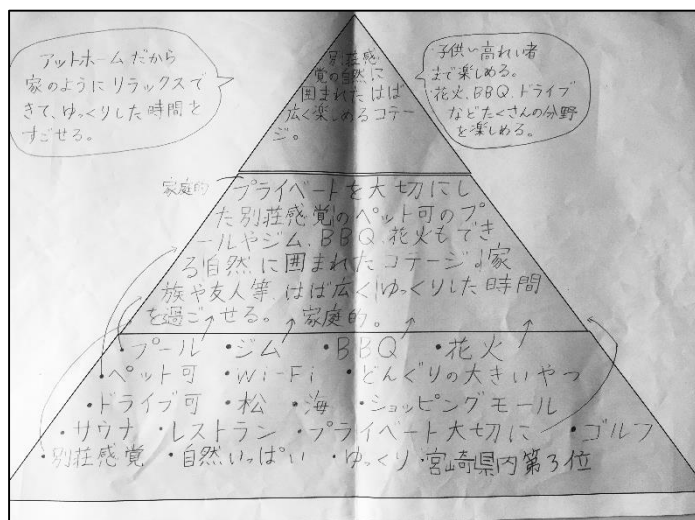


博物館に所蔵されているものも紹介したいな。でも 1 分間しかないから、どうしたらいいかな。

なるほど、確かにそうだな。古墳とコスモスが見ることができるなんていいかもしれないな。

【個々の意見を考える段階】

【意見をまとめる段階】



【授業をふりかえっての考察】

同じ時期に、国語科の各活動が入っていた。環境問題に対して自分の調べたことや伝えたいことを精選しながら、文章構成を考えていくというような内容である。書きたいことを付箋紙に書き表し、それを「はじめ」「中」「終わり」の構造に入れ込んでいきながらよりよい文章構成になるように考えたものだった。

本時扱った内容と似たものがあったので、「考え方」を生かすという意味で、もう少し検討が必要であった。国語科で培った力を生かす意味での提案であったが、次年度に生かす課題として挙げることができる。

チャートを使用する利点としては、目的に応じて子どもだけで話し合いを進めていけるということにあるので、全学年を見通して、どのようなものを使用していくことができるようにしていくのかを今後考えていく必要がある。

【グループでまとめたピラミッドチャート】

御意見・御質問はこちら（研究部アドレス）

miyafuken@cc.miyazaki-u.ac.jp

授業実践計画

○ 指導計画（21 時間）

(1) 宮崎県の観光の現状を知り、本小単元の探究テーマを設定する。	4 時間
(2) 自分たちの修学旅行について見つめる。	15 時間
・ 修学旅行の行程	6
・ 観光地調べ	4 （4 / 4 本時）
・ 観光地案内	5
(3) 修学旅行で行ったことをもとに本小単元のふりかえりをする。	2 時間

○ 本時の目標

見学することが楽しくなるような 1 分間魅力紹介スピーチにするために、訪れる観光地について調べたことを焦点化することができる。

○ 指導過程

学習活動及び学習内容	教師のかかわり ●研1 ■研2 ▲学び ○その他
<div>1 本時の学習問題を設定する。</div> <div>○ 魅力紹介のポイント</div> <div>○ 本時学習問題</div> <div>観光地について調べた中で、どのような内容を伝えれば魅力を伝えることができるだろう</div> <div>2 本時学習について見通しをもつ。</div> <div>○ 使用する考え方</div> <div>・ 類型化、関連付け、焦点化</div> <div>・ ピラミッドチャートを使った話合いの仕方</div> <div>① 個々の考えを出し合う。</div> <div>② 考えを似ているものや関係のあるものでまとめる。</div> <div>③ そのなかで、伝えることで魅力を感じるものに絞る。</div> <div>3 個々の観光地について調べたことのなかで、伝えるべきことについて話し合う。</div> <div>○ ピラミッドチャートを使った話合い</div> <div>・ 個々の考え</div> <div>・ 考えの類型化や関連付けする話合い</div> <div>4 魅力紹介スピーチに盛り込む内容について考える。</div> <div>○ グループ同士の伝え合い</div> <div>・ 聞き手として詳しく知りたい内容</div> <div>○ 聞き手がより知りたい内容についての話合い</div> <div>・ 焦点化する話合い</div> <div>5 本時学習をまとめる</div> <div>○ 本時学習の感想</div> <div>○ 使用する考え方のよさとは</div>	<div>● これから見学を行う人にとって、聞きたい魅力紹介とはどのようなことかを問い、おすすめのポイントを絞る必要性に気付かせることで、本時学習問題を設定することができるようにする。</div> <div>■ 観光地について調べたことの焦点化を図るためにピラミッドチャートを使用する。これを使用することで、出た意見の似ているところをまとめたりより重要なところを絞ったりできるようにする。</div> <div><div><div>【ピラミッドチャート】</div><div><div>まとめた意見</div><div>個々の意見</div></div><div>・ 他のグループの意見を参考に焦点化した意見を書く場所</div><div>・ 類型化、関連付けした意見を書く場所</div><div>・ 出された個々の意見の付箋を貼る場所</div></div></div> <div>■ 自分が紹介したい内容についてまとめた付箋を理由とともに紹介し合わせるようにすることで、観光地に対する個々の思いを共有し、意見を尊重し合いながら話し合いができるようにする。</div> <div>「類型化する」・「関連付ける」等</div> <div>▲ 出た意見をまとめた段階で、詳しく聞きたい内容はどれか他のグループに意見を求めるようにすることで、聞き手の意見を参考にした話合いがもてるようにする。</div> <div>■ 他のグループで出た意見を参考に、より魅力を伝えるという視点で焦点化を図るようにすることで、相手意識をもって話合いが行えるようにする。</div> <div>「焦点化する」</div> <div>■ 本時使用した考え方のよさや、どのような場面で使用することができそうかについてふりかえりを行わせ、その意見を共有することで、今後に生かすことができるようにする。</div>

○ 本時の評価規準

訪れる観光地について調べてきたことについて、ピラミッドチャートにまとめたものを用いて、より魅力が伝わる内容にすることができる。（思考・判断・表現）【ワークシート】
